

---

LORD of VERMIRION    ~ 働哭の転生者 ~

だしまき

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

L O R D o f V E R M I R I O N 　↳ 慟哭の転生者

### 【Nコード】

N 2 7 2 1 B A

### 【作者名】

だしまき

### 【あらすじ】

ちよつと悪役っぽい顔で、髪が白くて、眼は赤いけど、普通の高校生。そんな一般人がリシアの使い魔になる話。駄文です。

## 第零話 コンティニュー（前書き）

駄文です。遅筆です。オリ設定や、勝手な解釈あります。それでもいい方はどうぞ。

## 第零話 コンティニュー

七つの核石を己がものとし

七界の神魔霊獣を統べる英雄あり

その姿―《紅蓮》なるが故に

紅蓮の王《ロードオブヴァーミリオン》と呼ばわる

されど―《紅蓮の王》

己が身を封じ永き眠りにつきたり

予言に曰く―《紅蓮》の先に二つの道あり

滅びを招く―《黒淵》の道と

滅びを破る―《白焰》の道……

二つの道に二つの運命 それは 予言された未来

絡み合う現と幻の境界線 それは 示された異なる未来の可能性

幾重にも重なりし輪廻を超え 予言に説かれぬ新たな道が生まれる

目覚めし―《紅蓮の王》が携えしは、解き放たれた第三の力

終焉を穿つ異界の徒と共に 新たな扉が開く……

俺、遠藤誠司は暗闇の中にいた。

どこだ、ここ。

夢、か？それにしても、本当に何も無い。

身体は……とりあえず動く。動くが、動いている自分の身体は見えない。闇に吞まれている。

「くすくす。ようこそ」

「！ 誰だ」

少年の声があった。姿は見えない。どこから聞こえてきたかもわからない。もしかしたら、少女の声かもしれない。

「初めまして。僕は『記録者』。歓迎するよ」

「『記録者』？」

「うん。ある者の、そして世界の旅路を、ずっと記録してるんだ」

「……よくはわからないが、ここはどこなんだ。俺に何の用だ」

とりあえず、俺はこの意味不明な状況について問いかけた。

姿も見えない相手と話すのは、正直不気味だが、出て来いと言ってもどうせ聞き入れてはくれないだろう。不思議と、何となくそんな気がする。

「君にはね、その世界に行ってもらおうんだ」

「世界？何かよくわからないんだが……」

「いいよ。君は知らなくても。どうせここでの記憶はなくなるんだし。それより、これが君の性能だよ」

バチィッ、と電流が流れるような音がした。

遠藤誠司

不死 NOXXX

15コスト

HP 370

ATK 40

DEF 40

SPEED 3

閻属性 単数攻撃

弱点属性 -

フィールドスキル シールド ガード

サポートスキル -

特殊技 転生の秘術

範囲内の味方一体を吸収し、攻撃力、移動速度、攻撃速度が一定時間上がる。効果時間後、吸収した味方は元に戻る。「時・遅」

「っ！今のは……」

何だ？今、脳内に直接情報が……

「それが君の性能だよ。特殊は疑似サクリで、スキルも悪くない。強めに見してみたよ」

「おい……何なんだ……今の……」

痛い……頭が……割れそうだ。

「じゃあ、早速だけど、君はこれから『紅蓮の王』の使い魔として、召喚されることになる。幸運を祈ってるよ」

「あ……」

プツンと、テレビの電源でも切るかのように、意識がブラックアウトした。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2721ba/>

---

LORD of VERMIRION ~ 慟哭の転生者 ~

2012年1月6日23時49分発行